



学校だより

横浜市立秋葉中学校

令和5年7月3日発行



電話811-6773 FAX813-9438

人との関わりと「心の成長」

校長 松本 忠司

6月23日(金)、1日延期して体育祭を実施しました。今年度は、熱中症などの対策から、競技種目を検討し、おもに午前中に実施する半日開催としました。新型コロナが5類相当となり、人数制限も大幅に緩和されたので、来賓や保護者の皆様にも応援していただくことができ、大変よかったですと感じています。中間テストが終わり、生徒たちは久しぶりに広い校庭で行う全校行事ということもあってか、自分の役割や出場種目に頑張り、仲間とともに協力して、良い体育祭をつくってくれました。



ところで最近、これまでの新型コロナ感染症対策による影響について気になっていることがあります。それは日常での3密(密閉・密集・密接)回避のための「身体的距離の確保」と「マスク着用」についてです。もちろんこの対策による効果はとても大きかったと実感していますが、3年以上にわたる対策の継続や制限は、子どもたちの「心の成長」にとって、大きな影響を与えていたのではないかと感じています。ICTの活用など「新しい日常」として進んだこともありましたが、それまで当たり前のように身近な人と直接関わっていたのに、コミュニケーションに関する制限として、近づけない、表情が見えない、気軽に話せないという状況が、長い期間、続いたわけですから。

人の豊かな成長のためには、他者との関わりは欠かせません。このことについてアメリカの心理学者のE.H.エリクソン(1902～1994)は、発達課題ということを提唱しています。発達課題とは「人が健全で幸福な発達をとげるために各発達段階で達成しておかなければならない課題」のことで、心が成熟するために各段階で乗り越えなくてはならないプロセスのことです。そして、生まれてから青年期までの、各段階での発達課題については、次のようにいわれています。

- ↓ **乳児期** : 人を豊かに信頼できる。(→基本的信頼を獲得)
- ↓ **幼児前期** : 自分で自分の衝動性をコントロールできる。(→自律性を獲得)
- ↓ **幼児後期** : 自ら行動し、体験し、知っていく。(→自発性を獲得)
- ↓ **学齢期** : 社会的に期待される活動が自主的・習慣的にできる。(→勤勉性を獲得)
- ↓ **青年期** : 自分を客観視できる。(→アイデンティティを獲得)

そして、これらの課題は、各段階で親や家族、地域、学校、仲間、ロールモデル(手本となる人)など、「様々な人との関わりを通して、自ら獲得することで、乗り越えることができる」ということです。しかし、これらの課題を乗り越えられなかった場合は、自信が持てず、不信感や罪悪感、劣等感などの感情が強くなってしまったり、集団や社会への不適応を起こしたりする可能性があるそうです。

現在は、AIやコンピューターをはじめとした様々な技術が発達し、便利な世の中になっています。日常生活の中で、他の人と関わらなくて済んでしまうことも多くあります。しかし子どもたちの心の成長を考えたとき、様々な人と関わっていくことは大変重要になります。これからの時代、他者との関係は、自ら求め、自ら創っていかないと、どんどん薄れていってしまうのかもしれない。

これからの社会を担う子どもたちの豊かな成長を支えるため、皆様のより一層のご理解とご協力を、これからもどうぞよろしくお願いいたします。

2年生 自然教室

2年生は、5月24日（水）と25日（木）に自然教室で長野県白樺湖方面に行ってきました。今年度は例年とは違って1泊2日の自然教室となりましたが、多くの活動に協力しながら意欲的に取り組む2年生の姿がたくさん見られました。

○主な体験内容

カヌー体験 ウォークラリー 野外炊事 キャンプファイヤー 田植え体験



自然教室を振り返って・・・

白樺湖での二日間、私達は多くの体験をしました。この二日間は、私達の学校生活に勢いをつけてくれたと思います。

私達が一番印象的だったのは、野外炊事です。班の人と一からカレー作りをしました。最初の火起こしが一番苦労しました。スタッフさんの言うとおりにやっても、火は私の言うことを聞いてくれません。ですが、友達と知恵を出し合ったり工夫したりすることで、火をつけることができました。火が大きく燃え上がった時は、とてもうれしかったです。みんなで作っていると一人ひとりの個性が出て、友達のことでもたくさんの発見がありました。空がオレンジ色に染まっていた頃に、長く煮込んでいたカレーと炊いていたご飯が完成しました。私は先生から「うまくできる？」と言われていたので、実力を見せたくて食べてもらいました。先生は、できたてのカレーを「おいしい！」と言ってくれたので、達成感でいっぱいになりました。

また、私が一番おもしろかったのはカヌー体験です。初めはとても難しく感じ、私を含めたいろいろな人が困り顔でした。やっていくうちにコツをつかみ、最後は全員が笑顔で終わりました。途中には、カヌーから落ちてしまったり、水がかかったりして、びしょぬれになる人がいましたが、とても思い出深い体験になりました。

私にとって今回の体験は最高の思い出になりました。それは仲間がいたからこそだと思います。仲間と喜びを共有し合ったり、作ったりできたからこそ最高の物にできたんだなと思っています。一人では、こんなよいものにできなかったとも思っています。今回の体験をいかし、日々の生活を仲間と喜びのあふれるものにしていきたいと思っています。

自然教室実行委員長 2年

体育祭特集

今年の体育祭は、雨天により一日延期をして6月23日（金）に実施しました。熱中症も懸念されましたが、当日は涼しく過ごしやすい気候の中で、多くの保護者の皆さま、ご来賓の皆さま、秋葉小学校の児童や教職員のみなさんに見守られながら、生徒たちは伸び伸びと笑顔で運動に取り組んでいました。また、友達やクラスに対して拍手や大きな声で応援している生徒達の姿がたくさん見られ、充実した時間を過ごすことができた一日となりました。

○プログラムの内容

50mハードル走 50m走 100m走 4人5脚 ミノムシリレー
とびつき綱引き 部活動対抗リレー 1~3年学年種目 学級対抗リレー



体育祭を振り返って・・・

6月23日に、秋葉小中のグラウンドにて令和5年度体育祭が行われました。「力戦奮闘」というスローガンのもと、徒競走やハードル走などの個人種目、綱引きやリレーなどの団体種目など、たくさんの競技を全力で競い合いました。また、勝敗だけでなく、うちわやポンポンなどのグッズを作って学級ごとに個性あふれる応援をしたり、円陣を組んで心を一つにしたりなど、体育祭を通してクラスの絆をさらに深めることができました。

予行練習では、時間が少し押ししてしまったたり、閉祭式で集中力がきれてしまったりなど、心配な部分も多くありました。しかし、校長先生のお話にもあったように、当日はクラス全員で団結して、競技を楽しみながら、最後まであきらめることなく全力を尽くして戦い抜くことができ、とても充実した体育祭になったと思います。

この体育祭で深まったクラスの絆を、普段の学校生活にも活かしていきたいです。そして、これから迎える秋葉祭や学年行事も、さらによいものにしていきたいです。

体育祭実行委員長 3年

月及び夏休み明け当初の行事予定

- 3日(月)・・・PTA運営委員会
秋葉中学校ブロック授業研究会のため 4校時後下校(給食なし)
- 4日(火)・・・秋葉祭参加団体代表者会 体育着販売 高校説明会(3年)
- 6日(木)・・・秋葉祭実行委員会
- 7日(金)・・・保健安全指導(1・2年) 中央委員会 PTA給食試食会
- 10日(月)～14日(金)・・・個人面談
- 14日(金)・・・秋葉祭参加団体代表者会
- 17日(月)・・・海の日
- 18日(火)・・・学年集会(1・2年)
- 19日(水)・・・学年集会(3年) ジャージ登校 大掃除
- 20日(木)・・・全校集会 4校時後下校(給食なし)
- 7月21日(金)～8月27日(日)・・・夏季休業 ※学校閉庁日8月14日(月)～16日(水)**
- 8月28日(月)・・・授業開始 全校集会 4校時後下校(給食なし)
- 8月29日(火)～9月1日(金) 教育相談
- 9月1日(金)・・・小中合同防災訓練

○学校閉庁日について

本校では、8月14日～16日が学校閉庁日となっております。学校閉庁日に学校と連絡をとる必要があるときは、緊急の場合のみ横浜市教育委員会南部学校教育事務所(843-6408)へ、8時30分から17時15分の間におかけください。お急ぎでない場合は、閉庁日後に学校までご連絡ください。

また、閉庁日以外の夏季休業日(平日)は16:55には留守番電話設定となります。学校に要件がある場合は、16:30までに連絡していただくとありがたいです。

○出欠席の取扱いについて(令和5年5月8日以降)

※新型コロナウイルス感染症が感染症法上の2類相当から5類に移行したことに伴い、5月8日以降の出席の扱いについても変更点があります。以前にCOCOOでお知らせしておりますが、再周知をさせていただきます。

- ・児童生徒が医師の診断や新型コロナウイルスの検査で、陽性が判明した場合は、学校保健安全法第19条による出席停止となりますので、速やかに学校へご連絡をお願いします。風邪や体調不良等での欠席は、病欠となります。
- ・ご家庭での濃厚接触者相当の取扱いはなくなります。
- ・感染が不安で休ませたいと相談があった児童生徒について、同居家族に高齢者や基礎疾患がある方がいるなどの事情があり、他に手段がない場合など合理的な理由があると判断する場合は、学校長判断で欠席にはなりません。

○令和5年度の卒業式は、令和6年3月12日(火)に予定しています。ご承知おきください。